

⑨日本国特許庁

⑩日本分類

86(4)B 01
86(4)A 32

公開実用新案公報

⑪実開昭49-118512

庁内整理番号 2101-22
6536-22

⑫公開 昭49(1974).10.9

審査請求 未請求

⑬柱と梁の接合構造

⑭実願 昭48-13855
 ⑮出願 昭48(1973)1月31日
 ⑯考案者 石原武男
 横浜市旭区中希望丘64の46
 同 二木純大
 川崎市中原区井田中ノ町291の
 1NKアパート144
 ⑰出願人 日本钢管株式会社
 東京都千代田区大手町1の1の3
 ⑱代理人 弁理士 鈴江武彦 外3名

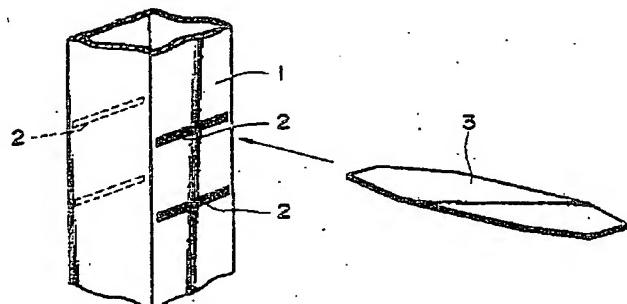
⑲実用新案登録請求の範囲

閉鎖断面の柱材対向壁にスリットを設け、このスリットにダイヤフラム材を貫通させて、上記ダイヤフラム材と柱材とを溶接固定し、柱外方に延出したダイヤフラム材の先端に接合部材を介して梁材を固定した柱と梁の接合構造。

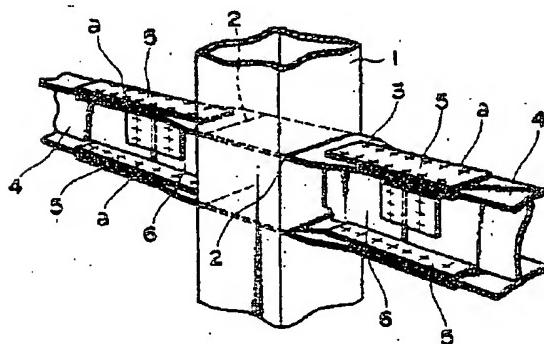
図面の簡単な説明

第1図～第3図はこの考案の一実施例を示し、第1図は柱材とダイヤフラム材の斜視図、第2図及び第3図は梁接合状態の斜視図及び平面図、第4図及び第5図はこの考案の他の実施例を示す斜視図及び平面図である。1……柱材、2……スリット、3……ダイヤフラム材、4……梁材、5……接合部材。

第1図

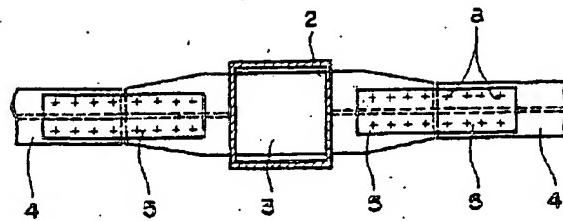


第2図

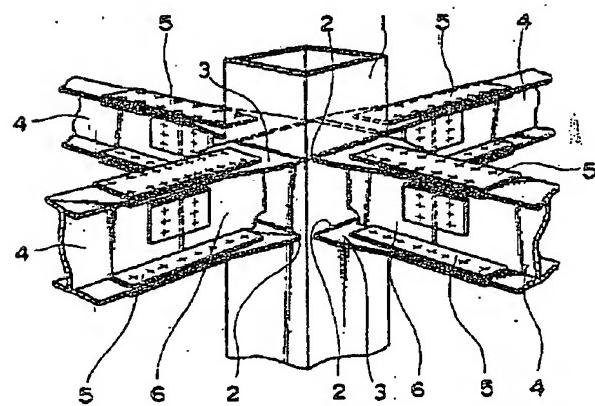


実開 昭49-118512(2)

第3図



第4図



第5図

